



病児保育はお子様が風邪などの病気にかかり、保育園や幼稚園に通えない時に、お預かりする施設です。

★病児保育をご利用の方は、めざわこどもクリニックホームページ“病児保育室みどり”の受け入れ対応を参照してください。

先月の病児保育室みどり利用者の主な病名(2026.6月)

ウィルス性胃腸炎、中耳炎、手足口病、急性気管支炎、急性胃腸炎、急性咽頭炎、上気道炎



手足口病が流行し始めました！！

手足口
病ってな
あに??

口の中や、手足に水泡を伴う複数の発疹ができる病気です。主に夏に流行します。

主な症状

感染してから、3～5日後に発熱が起こり、口と手足に水泡を伴う発疹が出現します。今年は先に発熱して、後から発疹が出現する症状が多く見られています。口の中に口内炎ができるため、痛みで食事が摂れなくなることがあります。小さいお子さんは、よだれが増えるなどの症状も見られます。

感染経路

主に飛沫感染、接触感染、糞口感染(便と一緒にウィルスが口に入って感染)←オムツ交換の際は、手袋着用や手洗いをしっかり行うことで防げます。

大人もうつります。大人の方が症状が重いことが多いので、お子さんが感染した際は、しっかり感染対策をしてください！



治療方法

特に治療法はありません。口内炎が酷くて、ご飯が進まない場合は、食事前に解熱剤を痛み止めとして服用すると、ご飯が食べやすくなります。食事内容は、酸味が強いものや、塩味が強いものは、痛みが増強する可能性があるので、しばらく避けた方が良いでしょう。

おすすめのメニューや食材

おかゆ、雑炊、うどん、茶碗蒸し、プリン、牛乳、バナナ、白身魚を煮たもの、マッシュポテト

避けた方がよいメニューや食材

カレーなどの香辛料が入っているもの、オレンジ、みかん、キウイ、熱いもの、ポテトチップスなど固いもの



口内炎の痛みを訴えないお子さんもあります。その場合は、いつも通りの食事で大丈夫です

登園基準

解熱剤を使用せず、解熱から24時間経っており、食事がいつも通り食べられるようになっていれば登園できます。発疹が消える必要はありません。

病児保育もご利用になれます。
お気軽にお問い合わせください。



参考文献：厚生労働省HP

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/hfmd.html>